

青牛式トレードマスター講座

複数通貨ペアの監視方法

複数の通貨ペアを監視するのか、単一の通貨ペアでいくのかということについては、人それぞれトレードできる時間帯や通貨ペアとの相性もありますから各自で判断してください。

ここでは、複数通貨ペアをどのように監視し実際の取引に活かしているのか、ということの一例として参考にして頂ければと思います。

それでは、普段、私がどのように通貨ペアを監視しているのかということを紹介していきます。

〈青牛の監視通貨ペア〉

メインの通貨ペア	サブ
EURGBP	GOLD
GBPUSD	USDJPY
GBPJPY	EURJPY
	EURUSD

青牛式トレードマスター講座

サブ通貨ペアの考え方としては、

- ・似たようなパターンを形成する傾向がある。
 - 通貨ペアを複数監視することで機会損失を防ぐ。
 - キレイな形状の通貨ペアでストレスなくエントリーする。
- ・正負の相関関係の視点から分析精度を上げる。

という狙いがあります。

また通貨ペアごとの関連性を次のように捉えています。

負の相関
EURGBP ⇔ GBPUSD、GBPJPY
GOLD ⇔ USDJPY

似たようなパターン
GBPJPY : EURJPY : USDJPY
GBPUSD : EURUSD

青牛式トレードマスター講座

ただし、これらの関係性は一定ではなく常に変化しているため、万能ではないことを理解しておいてください。

ここまで説明してきたことを踏まえ、次のような順番とセットでチャートをチェックしていきます。

フロー 1
EURGBP → GBPUSD GBPUSD → EURUSD
フロー 2
GBPJPY → EURJPY → USDJPY
フロー 3
USDJPY → GOLD

この流れを概ね 3 周くらいかけて分析し、全体の関連性をイメージしながら
個々の分析精度を上げていくという感じでチェックしています。

青牛式トレードマスター講座

とりわけ通貨同士が複雑に絡み合っている FX では、「似たような時間に動き出すことが多い」ため、その微妙な時間差を利用してエントリータイミングを図るということもよくやります。

ただし、マルチタイムフレーム分析を習得する過程としては、まずは単一通貨ペアで時間帯によった値動きの特徴の把握などを含め、狙いを絞って取り組んだ方が結果には結びつきやすいと考えていますので、各自で検討してみてください。

以上、簡単な内容ではありますが、少しでも参考になれば幸いです。

ありがとうございました。

あをうし